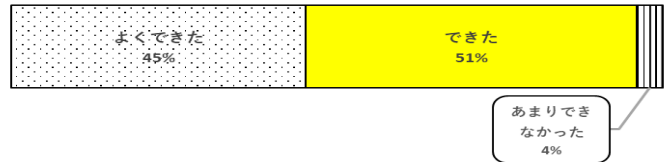
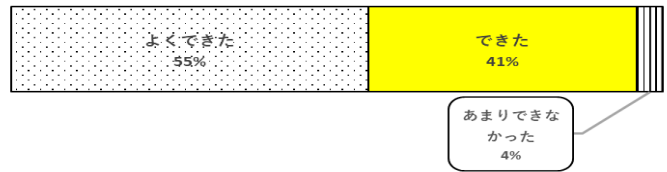


令和6年度学校評価アンケート結果（教員）

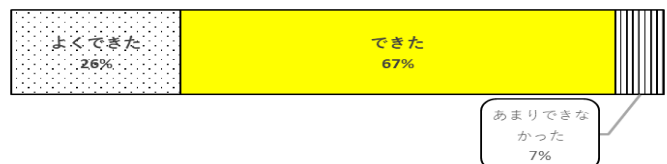
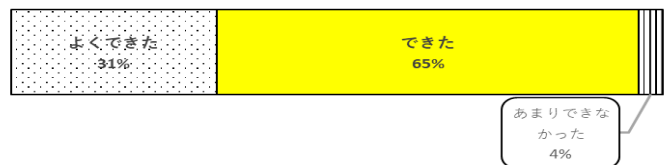
【小学部】

- ① キャリア教育における挨拶や返事、友達や教師への誘い方や要求の仕方を身に付けられるような指導に取り組む。
- ② キャリア教育における役割の理解と分担を重視し、決められた仕事(役割活動)を最後までやり切ったり、自ら分かって取り組んだりできるように指導支援をする。



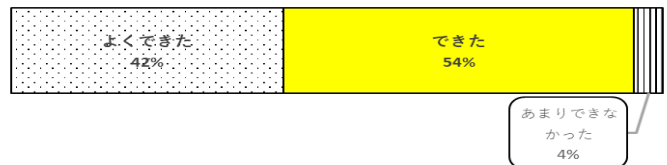
【中学部】

- ① キャリア発達における挨拶や他者との関係づくりを重視し、場に応じた挨拶や適切な言葉遣いを習得し、「他者との円滑な関係を築くことがなぜ大切なのか」を理解できるように指導支援を行う。
- ② キャリア発達における役割の理解と作業内容を重視し、授業や日常生活で自分の役割と作業内容を理解し、最後まで作業をやり遂げる態度を身に付けるよう指導支援を行う。



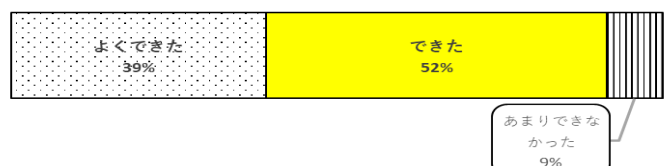
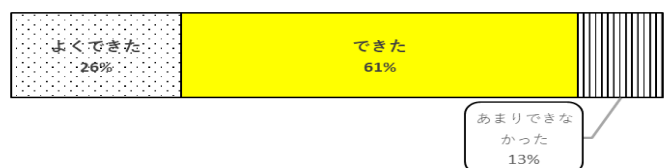
【高等部】

- ① 卒業後の社会生活に主体的に参加するために、自分の考えや気持ちを相手に伝えることができるよう指導支援を行う。
- ② 社会的自立を目指し、責任をもって、主体的に自分の役割が果たせるよう指導支援を行う。



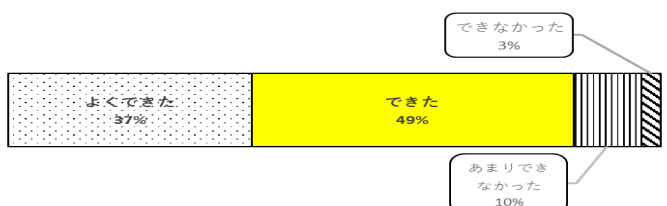
【分教室】

- ① 卒業後に自分らしい自立した生活が送れるように家庭と連携し、進路実現に向けて個々の生徒と関わりを大切に支援指導を行う。
- ② 交流及び共同学習の充実・発展を目指すことにより、積極的な社会参加へとつなげる。

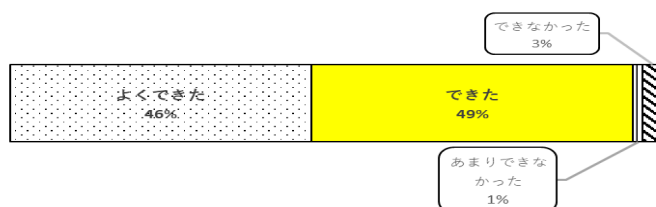


【訪問教育】

- ① 生活リズムを整え、生きる意欲を高める力を育てるために、家庭、医療、福祉との連携を図る。

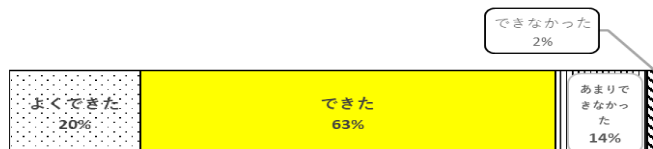


- ② 定期的なスクーリングの実施や該当学年と同課題の設定、タブレット映像での学習交流、校外活動への参加を通し同年代の友達と触れ合う機会を充実させる。



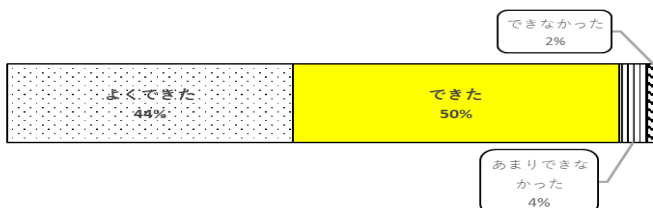
【総務部】

- ① ホームページなど様々な方法により日々の教育活動を効果的に発信する。

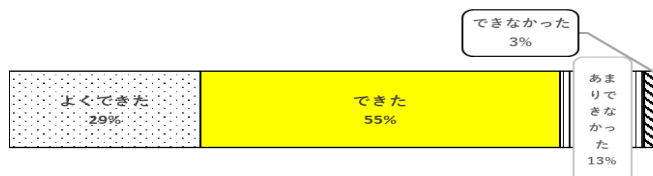


【教務部】

- ① 教育課程(カリキュラムなど)の見直しと改善を行う。

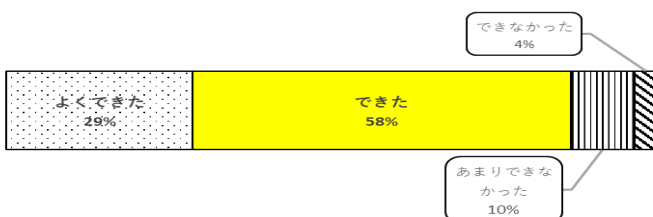


- ② 授業内容の精選(実施する単元の整理)と3観点を踏まえた評価規準の作成を行う(継続)。

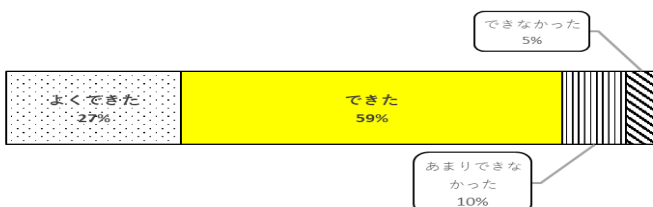


【進路指導部】

- ① 卒業後の進路を見据えた、事業所情報や進路選択に役立つ情報を発信していく。

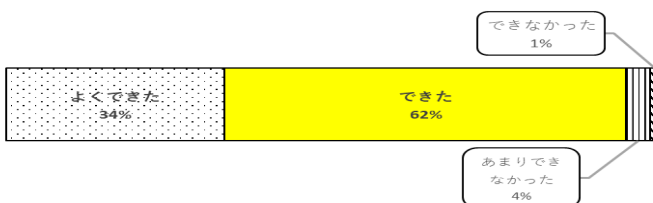


- ② 関係機関と連携し、進路学習に関する学びを充実させる。

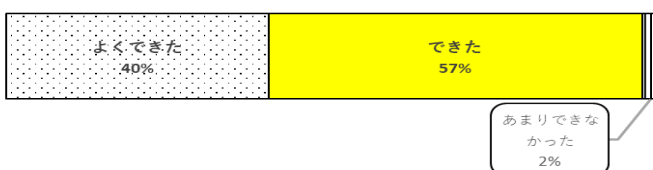


【生徒指導部】

- ① 安全・安心な学校づくりに向けて、学校環境の整備に努めるとともに、職員の資質や能力の向上を図る。

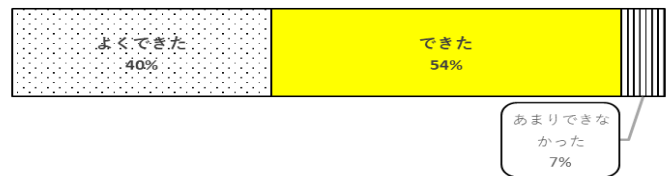


- ② 児童生徒のいのちと人権を大切にするとともに、児童生徒が楽しく安全に学校生活が送れるような指導、支援が実践できる。

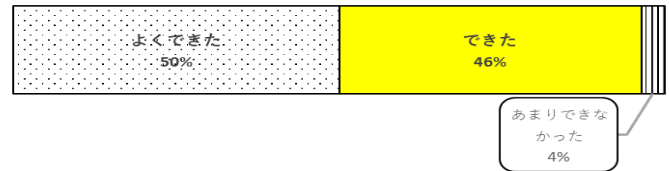


【保健部】

- ① 児童生徒に自らの健康を維持・改善する能力を身に付けられるような保健学習を行う。



- ② 安全・安心な学校給食の実施に努め、旬の食材を使用するなど、献立内容の充実を図り、学校給食を「生きた教材」として活用した指導を行う。



【自活・研究部】

- ① 校内研修会や学年の研究日、授業見学等を通して、PDCA サイクルを考えた授業作りを共通認識し、「学びあい、ともに伸びる授業づくり」を実践・情報共有を行う。

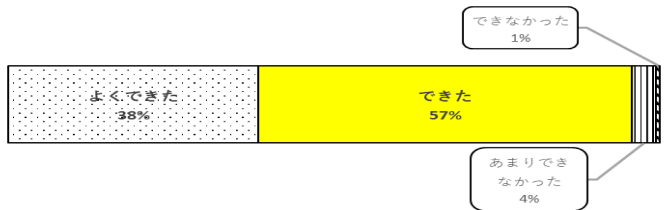


- ② 自立活動研究日の研修内容を情報共有し、日々の指導に活かす。

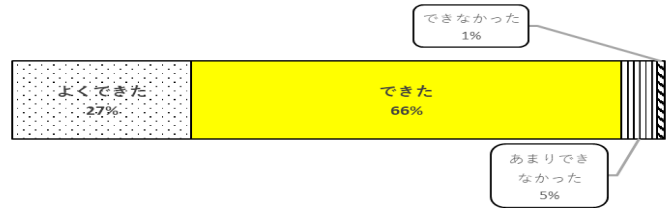


【支援部】

- ① 全児童生徒の情報を把握し、個々の実態に応じてチームによる支援体制づくりを行う。

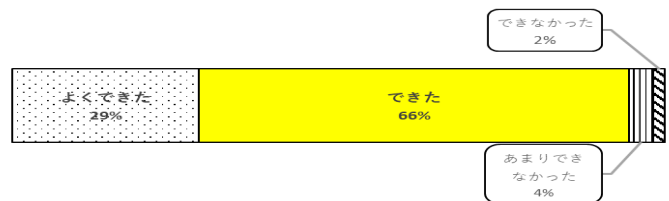


- ② 家庭・福祉・学校の連携を推進し、児童生徒へのより良い支援を行う。



【校務運営】

- ① 学校教育目標実現に向けて円滑な学校運営を行うために、各部の方針や業務内容を知り、各自の教育活動に反映させることができる。



- ② 関係者間で対話を重ね、大人・子どもが共に安心できる安全な教育環境を目指す。

